

事業番号	07 04 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	持続的成長を実現する新価値創出事業			部局	産業労働部	課・室	産業技術課
				実施期間	R5 ～	E-mail	sangi@pref.nagano.lg.jp
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係							
政策の柱	創造的で強靱な産業を育てる						

1 現状と課題

県内製造業は、これまで「技術の高度化」等による価値創出に重点的に取り組んできたが、今後も持続的に成長していくためには、これに加え、「新たな顧客価値」の創出に取り組むことが必要。

2 事業目的

県内製造業による以下の事業活動を支援することで、獲得した収益により新たな価値を創出し、新たな収益を生み出す好循環（ポジティブサイクル）の構築を図り、持続的な成長を実現する。

- ・新たな価値を生み出すセグメント、技術、業界、企業等の既存の枠組みを超えた「クロスイノベーション」の創出
- ・「技術の高度化」等のものでづくりにおける基本価値を高める高品質・高信頼性の製品づくり

3 事業目的を達成するための取組

① クロスイノベーションを通じた、新たな価値の創出活動を支援

- ・イノベーション創出のため、産学官の連携やAI・IoT等新技術の導入などにより、製品開発等のプロジェクトを推進
- ・健康・医療、次世代交通、環境・エネルギーなどの成長産業への参入等促進のため、試作開発に対する補助等を実施
- ・新たな価値の創出を加速するため、大学などと連携した国等の大型プロジェクトを獲得及び推進

② 工業技術総合センターによる高品質・高信頼性製品づくりの支援

- ・県内企業の製品評価などに関する技術・知見の向上を支援するため、技術相談や依頼試験等を実施
- ・時代の要請に応じ、各種分析・評価技術の高度化を図るため、支援機能を強化する機器を整備

③ EV化の潮流を捉えた新たな事業活動を支援

【新】県内企業のEVシフトへの対応及び新たなEV関連のビジネスモデル創出のため、調査・分析等を実施

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移			
①-1	クロスイノベーションによる新たな価値創出の支援件数	件	—	—		—		50	△	次期産業振興プランにおいて5年後の件数累計250件を目標としており、1年目となるR5年度は50件を目標として設定
①-2	上記支援による事業化件数	件	—	—		—		— (R6年度5件)	△	次期産業振興プランにおいて5年後の件数累計20件を目標としており、事業化の発現に要する期間を考慮し、2年目となるR6年度から各年度5件を目標として設定
②	技術相談件数 (工業技術総合センター技術相談件数)	件	19,547	20,828	↗	19,500	↘	19,500	△	R4年度と同程度の支援水準を確保することを踏まえ、R4年度見込値を目標として設定

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)						124.0
	(要求)		724,769		724,769	350,374	
R4年度	150,000	667,540		0	817,540	304,336	124.0
R3年度	1,507,429	622,641	166,813	2,296,883	335,668	1,949,366	126.0

事業名	持続的成長を実現する新価値創出事業	部局	産業労働部	課・室	産業技術課
-----	--------------------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	産学官連携推進事業	54,535 千円	63,856 千円	(予算案) (要求) 42,542 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	イノベーション創出事業	補助金	（公財）長野県産業振興機構が主導し、支援機関等の力を結集して、産業イノベーションの創出に向けたプロジェクトを推進 プロジェクト推進件数 2件	
2	産学官連携技術開発推進事業	直接	工業技術総合センターが産業界からのニーズ対応及び産業界への大学等の研究シーズ展開のための技術開発プロジェクトを実施 技術開発プロジェクト推進件数 6件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業	78,963 千円	67,926 千円	(予算案) (要求) 67,926 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業	補助金	信州大学等の関係機関と連携し、医療機器の開発・事業化と医療機器開発人材の育成を支援 事業化開発支援件数 60件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	航空機産業振興事業	36,201 千円	44,053 千円	(予算案) (要求) 45,175 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	航空機システム産業振興拠点運営事業	直接 負担金	「航空機システム産業振興拠点（エス・バード）」に拠点マネージャーを配置し、各種事業を効果的に推進するとともに、人材育成から研究開発、実証試験、産業化までを一貫支援 航空機システム産業振興に資する取組の企画・実施件数 3件	
2	航空宇宙産業クラスター形成事業	直接 補助金 委託	「NAGANO航空宇宙産業クラスターネット」を通じた開発人材の育成や、航空機における電動化などの新たなニーズへ対応するための技術・製品開発等を支援し、航空機システム拠点形成を促進 研究会の設置・運営件数 4件、技術・製品開発支援件数 6件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	ゼロカーボン関連技術開発等促進事業	66,821 千円	79,344 千円	(予算案) (要求) 84,311 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	ゼロカーボン技術事業化促進事業	補助金 委託	研究会活動を通じたゼロカーボンに向けた技術開発プロジェクトを創出するとともに、 県内企業による新たなゼロカーボン関連技術の開発を補助金により支援 研究会の設置・運営件数 4件、補助金による技術開発支援件数 4件	
2	カーボン排出量可視化・削減支援事業	直接 補助金	製品ライフサイクル全体のカーボン排出量の算定・可視化とカーボン排出量削減のため の取組を支援するとともに、ゼロカーボンの必要性等について普及啓発 カーボン排出量可視化支援件数 50件、削減支援件数 10件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	EVシフト・海外展開支援事業	0 千円	0 千円	(予算案) (要求) 10,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	EV関連産業クラスター形成促進事業	直接 委託	信州産電動モビリティ(完成車)のビジネスモデルを県内企業等と検討するととも に、EVの製造に不可欠な「キーパーツ」を調査・分析し、県内企業の参入可能性を 検討 調査・分析件数 1件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
6	DXソリューション提案事業	29,505 千円	26,270 千円	(予算案) (要求) 13,128 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	DXソリューション提案事業	直接 委託	工業技術総合センターの技術シーズ及び設備により、県内の特色ある産業とAI・ IoT等の優れた先端技術を組み合わせた製品開発や、DXによる生産性向上等に 取り組む県内企業を支援 DXソリューション提案件数 7件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
7	特許情報利用促進事業	4,458 千円	4,458 千円	(予算案) (要求) 4,458 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	特許情報利用促進事業	補助金	(一社)長野県発明協会が設置する知財総合支援窓口の運営を補助し、相談 対応を支援 窓口相談件数 2,900件	

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
8	工業技術総合センター技術支援機能強化事業		324,723 千円	381,633 千円	(予算案) (要求) 457,229 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	工業技術総合センター運営費	直接	県内企業からの技術相談や依頼試験、施設利用に対応 技術相談件数 19,500件		
2	機器整備事業	直接	工業技術総合センターに、支援機能を強化する機器を整備 新規整備機器件数 3件		
3	特別研究事業	直接	工業技術総合センターが保有する実用化の可能性が高い技術シーズを育成し、産業創出を促進 研究実施テーマ件数 3件		